



社会福祉法人 恩賜財団

3月号

愛知県同胞援護会だより

特別養護老人ホーム春緑苑 第224号

特別養護老人ホームとよた苑 第141号

身体障害者更生訓練施設春日苑 第182号

知的障害者訓練施設サンホーム豊田 第94号

養護老人ホーム若草苑 第48号

特別養護老人ホーム第2春緑苑 第13号

平成18年3月16日発行



画：萩原菊枝さん（春緑苑居宅介護支援事業所利用者）

目次

春日井・豊田グループ.....	P.2~3	とよた苑.....	P.10~12
春緑苑.....	P.4~6	若草苑.....	P.13
第2春緑苑.....	P.7~8	サンホーム豊田.....	P.14
春日苑.....	P.9	春日井・豊田グループ.....	P.15~16

法人事務局

〒487-0031 愛知県春日井市廻間町703-1 TEL 0568-88-8302 FAX 0568-88-0306
 URL <http://www.mc.ccnw.ne.jp/aichi-douen/>
 e-mail: douen@mc.ccnw.ne.jp

ワーカー鷹来3月1日開設!



当法人春日井地区で初めての障害者通所施設となるワーカー鷹来が、3月1日に開設しました。

ワーカー鷹来は、春日井市が運営してきた鷹来福祉作業所が廃止となることに伴い、当法人がその事業を引き継ぐ形で新たに施設を建設し、開設いたしました。新しい障害者自立支援法に基づき就労継続支援事業（B型）を実施する施設です。

【運営方針】

「働くことを応援し、障害のある人の自立した生活を実現します」
 障害者が地域の中で、自立した生活が営めるよう、利用者さん一人ひとりの能力を見出し、それに応じた生活・作業支援を行い、生

開設に伴い内覧会開催

2月12日(月)、地域の方々や障害のある方にワーカー鷹来について知っていただくために、内覧会を実施しました。桃山区長小山峰 沼様、鷹来町内会長池本久朗様を始め、約150名の方々にご来場いただき、施設の内部を観覧していただきました。

「広くて明るいいね。こんなところなら皆喜んで来るね。」「焼きたてのパンを売ってくれるなら買いに来るから。」「何か手伝えることがあれば、教えてね。」な

さがいのある活動をし、社会参加の場を職員とともに創り、一般就労に向けた支援に努めます。

職員紹介



後列左から
 支援員 塚本 聡美、職員補佐 古野みどり、
 支援員 宇佐美 直子、支援員 小番 麻里
 前列左から
 主任 比呂 智恵子、副主任 野地 純矢、
 施設長 井上 昌、支援員 中村 太郎



▲新しいパン製造設備も見学していただきました

どと、多数の激励、ご要望をいただき、大盛況の内覧会となりました。

平成19年度新規採用者 事前研修会

2月12日(月)、平成19年度新規採用職員(一部平成18年度中途採用者を含む。)の事前研修会の開会式を開催しました。会場の春緑苑地域交流センターには、意気込みあふれる82名の受講生が集まりました。

まずは、講師となる全施設長の

「プロとしての自覚を持ってほしい」と
 ▼田中卓穂理事からの激励の言葉



▲「利用者さんに好かれる職員になりたい」と
 希望に満ちた新人の皆さん

紹介、全受講生の自己紹介があり、次いで田中専務理事から法人の経営理念について講話の後、法人の概要説明、約一か月に及ぶ全研修の日程説明等があり、午後4時すぎ、初日の日程を終わりました。

3月から始まる研修に向けて、一団気を引き締めました。

豊田地区の新たな拠点として
第2とよた苑(仮称)起工式



▲第2とよた苑(仮称)完成予想図

2月10日(土)、豊田市大清水町の第2とよた苑(仮称)建設予定地において、起工式を挙行しました。当日は、豊田市福祉保健部高齢福祉課課長末継誠之様を始めとした地域関係者の方々、法人の理事、設計者、工事施行者等の参加のもと、工事の安全を祈願しました。

第2とよた苑(仮称)は、豊田地区の新たな拠点として、平成20年春開設予定で建設を進めてまいります。

施設概要(予定)

事業	ユニット型特養	74名
	ユニット型ショートステイ	18名
	デイサービス(一般型)	30名
	デイサービス(認知型)	12名
	ヘルパーステーション	
	居宅介護支援事業所	
	地域交流センター	
開設	平成20年4月	
建物	鉄筋コンクリート造地下1階地上4階建	
住所	豊田市大清水町字大清水179-1	



▲倉知会長による
採入りの儀

平成19年2月27日(火)に開催された第6回愛知県老人福祉施設大会において、永年勤続職員として表彰されました。

◆勤続20年表彰

特別養護老人ホーム春緑苑
施設長 田中 亨
春緑苑短期入所施設
施設長 佐藤 俊子

愛知県福祉QC
発表で最優秀



2月27日(火)に開催された第6回愛知県老人福祉施設大会の福祉QC発表で、当法人から2サークルが出場しました。その結果、全17チームのうち、「安全な環境を整えよう〜危険予測をしよう〜」というテーマに取り組んだ特養春緑苑のサーフティファーストが最優秀賞を、併せて、

ケアハウス春緑苑
施設長 浅見 伊勢子
養護老人ホーム普草苑
施設長 田中 幸男
春緑苑居宅介護支援事業所
相談員 池部 よし子

◆勤続10年表彰

グループホーム春緑苑
介護士 本莊 幸子
特別養護老人ホーム第2春緑苑
介護課長 粕谷 光代
特別養護老人ホームとよた苑
理事長 橋爪 美徳

「転ばぬ先は杖、それとも脚？」というテーマに取り組んだケアハウス春緑苑のすずめの宿が奨励賞を受賞しました。



▲最優秀賞を受賞した
サーフティファーストの
メンバー



▲奨励賞を受賞した
すずめの宿のメンバー

☆受賞者から一言☆
このような日頃の成果を発表する場に立たせていただいたとき、どれも素晴らしい発表ばかりの中、「最優秀」をいただけたことは自信につながり、さらには上を目指そうという意欲に駆られました。

春緑苑

厚生労働省委託による 1分間スタデイを実施

2月8日(木)から10日(金)、15日(木)から17日(土)にかけてのそれぞれ48時間ずつ、1分間タイムスタデイ調査を実施しました。この高齢者介護実態調査は、県下で2施設が委託され、今後の要介護認定のあり方を検討するデータ収集が目的で行われます。



▲「00秒、Aさんの体重測定」と記入します

看護・介護が必要な高齢者の方々に対し、心身の状態別にどのようなケアサービスが行われているかを数值的に把握します。そのため、全ての介護士・看護師に調査員が

対一で同行し、毎分00秒の瞬間に何のケアを、誰に、提供しているかを48時間連続で観察・記録していきます。

＜調査員をやってみて＞

1分ごとの記録は、大変な作業でしたが、他の介護士、職種の動きを客観的に見る事ができました。今後は、より連携の取れた仕事ができるのではないかと思います。

節分いろいろ

低い太鼓の音が苑内中に鳴り響いた2月2日(金)、節分会が催されました。

午前中は豆まきで、職員が扮した赤鬼と青鬼が苑内中を駆け巡り、そのあまりの迫力に、利用者さんに「おそぎゃあ！」と怖がられしう場面も。

また、田中施設長が「福は内！」と各居室や食堂などに豆をまき、春緑苑の利用者・職員一同の1年の無病息災を願いました。

午後は、利用者さん出演の演芸会が行われ、地方の節分話を演じ、会場から盛大な拍手が沸きおこりました。



▲皆の無病息災を祈りつつ
記念撮影



▲心の中の悪魔を
鬼が退治してくれるお話です

中学生職場体験 老人ホームの仕事って何？

2月8日(木)、9日(金)と春日井市立南城中学校2年生の生徒さん2人が職場体験で来苑されました。

2人とも福祉の職場に興味があるということで、居室のお掃除や食事の卜膳など、とても熱心に取

り組んでくれました。また、車椅子体験では、少しの段差や坂道が大きな障害となることを身をもって感じ、車椅子の方と同じ目線で物事を見ることの大切さを体験してもらいました。



▲皆で楽しく風船パレ。 “そーれ！”

●3・4月の行事予定

- 3月21日(水) 彼岸法要
- 3月24日(土) ギター慰問
- 3月29日(木) 誕生会
- 4月上旬 花見会

新任職員紹介

(3月1日付)



介護士 赤池 啓子

地域包括支援センター

3月の福祉講座の予定

「高齢者のための尿漏れの話」

【日時】 3月26日(月)

14時～15時30分

【講師】 名古屋徳洲会総合病院
泌尿器科医師

森 久 氏

【会場】 東部市民センター
第2集会室

【定員】 45名
(定員になり次第申込み
締め切りになります)

【参加費】 無料

【申し込み先】

電話 (0568) 88-8303

FAX (0568) 88-7938

メール chiihokatsu@douen.or.jp

担当 本野、太田、加藤



「デイサービスでは、2月17日(土)に映画会を行いました。この日は昭和62年第38回紅白歌合戦を上映しました。」
大画面を見ながら、懐かしの歌と一緒に口ずさんだり、応援しながらの鑑賞となり、最後は大きな拍手とともに終わりました。今後



▲大きなスクリーンに見入る皆さん

懐かし映像を上映、映画会

デイサービス

90歳の介護者

居宅介護支援事業所

も昔懐かしの映画などリクエストを伺いながら上映していきます。

姉が足を骨折し、歩行など全ての面で介助が必要になりました。妹は90歳。介護していくには体力的にも不安があり、話し合いの末、ショートステイの利用が決まりましたが、「慣れない所へは行きたくない。住み慣れた自宅で生活がしたい。」というお二人の意志があり、在宅での生活に向けサービス調整をすることになりました。
部屋の環境整備、ベッド、ポータブルトイレの搬入、ヘルパーさんの手配、配食サービスの予約、

主治医の決定など手筈を整え、退院していただきました。翌日訪問すると、着替えやトイレの介助など、上手くいった様子で、「昨夜は二度起こされたのよ。」と妹さんはどこか誇らしげ。自分できるとかできるという思いが生まれたようでした。
高齢のお二人なので、無理な介護にならないよう各サービスと密に連携をとりながら支援していきます。

福祉用具貸与事業所

マットレスの選び方

床ずれができる原因は、まだ明確には解明されていませんが、現在考えられている原因は3点挙げられます。①皮膚にかかる圧迫力とズレ力②湿潤③低栄養です。そこで、マットを選ぶ際は、充分身体状況を考慮して選ばれることをお勧めします。

＜マットレスの種類＞

①静止型マットレス。予防段階から床ずれのできてしまった方に適しています。

②圧切替型マットレス。除圧効果に優れています。筒状の「セル」が交互に圧力を繰り返すことにより、体圧を分散します。

③特殊マットレス。体位変換機能

ホームヘルプサービス

コミュニケーションについて学ぶ

2月20日(火)に定例の勉強会が開催されました。

今回の勉強会の内容は、「信頼関係を築くコミュニケーションの取り方」ということで、永井ケアマネジャーを講師に招き、勉強会がスタートしました。コミュニケーションが上手な方も苦手な方も、「コミュニケーションは奥が深いんだな。」とうなずきながら勉強しました。

人と接するにはコミュニケーションが必須です。ヘルパーとしてだけではなく、人と人との繋がりや上手に築くためにも今回の勉強会は大変貴重な経験になりました。



▲永井ケアマネジャーの講義



能を有するものなどがあり、特別なケアを必要とする方に好評です。

シヨートステイ

「梅にうぐいす」春が来た!



▲1枚1枚丁寧に貼りつけてます

私たちシヨートステイでは、毎月季節に合った貼り絵を、利用者の皆さんで少しずつ貼

りながら作っています。利用者さん同士で「ここはこの色がいいね。」などと会話を楽しみながら行っています。

また指先を使うので、リハビリの効果や、脳の活性化も期待できます。

グループホーム

元気にお散歩

今年の冬は、例年になく暖かい日が続きました。当グループホームでは、冬の寒さが厳しいと散歩は控えるのですが、今年はこの暖かさのおかげで、たくさん散歩に

訪問入浴サービス

一番のごちそう

週に2回、訪問入浴を利用されている1さんは、入浴中体がかゆくなることが多く、大きく体を動かされます。こうした訴えはとても大切ですが、私たちも、「かゆいところはしっかりと洗おう。」と注意できますし、体を動かすことは利用者さんのリハビリにもなります。

入浴後の1さんはいつもスッキリ。その様子をみた奥さまからは、「お風呂は一番のごちそうですね。」とうれしい言葉をいただきました。

行くことができています。近くのお寺や神社にお茶とおやつを持って行ったり、ゆっくり散歩したりして、皆さんいつも元気に歩かれます。これからの季節は、たくさんのお花が眺められ、歩きやすい時期になります。散歩をしている姿を見かけたら気軽に声をかけてください。



▲総合公園へお散歩

ケアハウス春縁苑



分会下

『大奥～ケアハウス版～』大盛況!

この指とまね植物園のロウバイを見に行ってきたよ!



▲ロウバイは終わりが来たけど、好天に生まれ、ゆっくり園内散策を楽しみました

◀上様のごちよう装を存分に愛するお松様



▲新しく入った利用者さんが鬼に扮しました



▲お松様へのいじめを知った上様のご発揚

3・4月の行事予定

- 3月21日(水) 彼岸法要
- 3月24日(土) ギター慰問
- 3月29日(木) 誕生会
- 4月上旬 苑内花見会
- 4月中旬 茶話会

合同節分会!

おいしく楽しく盛り上がった



▲4階の壁とへは、「明日があるさ」を踊らうと手を合わせたお祭り気分が盛り上がり、楽しかったです。



▲3階の利用者の皆さんには別荘に茶室を、宇野崎館を思い出しながら「高校三年生」「花嫁の月」等を発表していただきました。



▲豆を投げられ、鬼も逃げ回っていました。



▲ユニットごとに幸運が訪れるよう、豆をまいて回りました。

第2春縁苑

2月7日(金)、特養、ショートステイ、デイサービス合同で節分会を行いました。

第1部は豆まき、第2部は節分会料理を堪能しました。その中でも特にぼた餅は大好評を博し、各ユニットから「お替わり。」のアンコールをいただきました。

食事会に引き続きは、第3部、いよいよ真打の演芸会です。利用者の皆さんが日頃、練習してきた歌や手品をユーモアたっぷりで、シエスタチャーたっぷりに披露していただき、盛大な節分会となりました。かくて、春本番を迎える準備は万端整い、次はひな祭り、待ち遠しいな!!



▲お皿の上には好きなネタが勢ぞろい☆

マグロにサーモン、えび、たまご、さあどれにしよう??



▲目の前子握ってもらふ寿司は格別だよ!!

「そんなに食べられる?」との心配をよそにベロツと食べられていました▶



2月6日(日)、19日(日)、今年度2度目の寿可バイキングパーティーを各階毎に日を変えて実施しました。利用者の皆さんからは「まぐろとあなご1つずつ。」「私はたまごが食べたい!」という声がそこかしこから聞こえてきました。

「食べた、食べた、大満足!!」と皆さんご満悦。やっぱり日本人ですね。食材に感謝、板前さんの腕に感謝の1日になりました。利用者の皆さんの満面の笑みに職員も大満足。

倉庫満ちて礼節を知り、衣食足りて学辱を知る (管子)

初めての不在者投票を行う



▲大事な一票を持って投票箱へ

1月31日(水)、愛知県知事選挙の不在者投票を施設で行いました。利用者の皆さんは、テレビや新聞でどの候補者に大切な一票を入れるのが前々より真剣に考えておられました。当日は、「私はもう決めているよ。」とおっしゃる方も多く、96名の利用者さんが不在者投票をされました。



デイサービス

足浴の効果ご紹介



▲足湯に浸かりながらの「おしゃべり」
楽しいですよ！

デイサービスには、皆さんに人気の「足浴」の設備があります。足浴はくるぶしより少し上までお湯に浸かるだけなので、身体への負担も少なく、足元で温まった血液が全身を循環して、手足や内臓も温まり、新陳代謝が良くなります。

長期的に行えば病気の予防や体質改善にも繋がります。ケガや病気などで入浴できない方にも有効なので、ぜひ一度お試しください！

心温まるオカリナ演奏

2月20日(火)、「オカリナ・マスコ」様が、慰問に来てくださいました。

12人のアンサンブルが奏でる、



♪うさぎ追ひし彼の山…
故郷の話しましょう

とても素朴で癒されるオカリナの音色に、利用者さんも静かに耳を傾けられていました。童謡や、昔懐かしいメロディーに合わせて口ずさむ方もいらっしゃいました。穏やかな昼下がりのひととき、フロアーは心温まる音色で満たされました。

ホームヘルプサービス

和みの時間を

草木が井吹く季節になり、利用者さんのお庭に咲いているお花を見ながら、お話をしていると利用者さんとの会話にも花が咲きます。ケアをする時には、ちよっとしたコミュニケーションにも心がけ、利用者さんにもっととほっとできる時間を多くもっていただけるよう努めていきます。



地域包括支援センター

4月の福祉講座のご案内

「認知症の早期発見」～認知症ってなに？～

第1部 認知症について・第2部 認知症のリハビリ

【日時】 4月18日(水) 14時～15時30分

【講師】 名古屋徳洲会総合病院
作業療法士 樋口久美子

【会場】 特別養護老人ホーム第2春緑苑 地域交流センター

【定員】 45名(定員になり次第、申し込み締め切り)

【参加費】 無料

【申し込み先】 電話(0568)56-9166 担当 田中、青山



3・4月の行事予定

3月20日(火) 理美容
2月27日(火) 誕生会

新任職員紹介

(3月1日付)



●特養

倉邊千 上村ました

春日苑

2月2日(金)に節分会を行いました。10人の年男・年女と一緒に青鬼・赤鬼も苑内を周り、鬼は外、福は内。」とにぎやかに豆をまきました。皆さん終始笑顔で春日苑に大きな福を呼び込みました。

節分会

豆まき



▲ハッピー姿の年男が 鬼に向かって豆まき

その後は、ユニット活動で一年かけて練習した、ハンドベルの演奏を披露しました。ハンドベルを演奏する方、歌を歌う方、それぞれのパートを一生懸命演奏されていました。終わった時には「上手にできましたと思う。」などの声がかかれ、皆さんとても達成感にみちた素敵な節分会でした。

ハンドベル



▲笑顔あふれる ハンドベル演奏

人気のクッキングクラブ



▲おっこうあめ作り



▲甘くおいしいお菓子を味わって笑顔



▲そろそろフレンチ・ストリート



▲おいしく焼くぞろ



▲どんな味のフレンチトーストになるかな?

春日苑では月に一度、料理が好きな利用者さんが集まってクッキングクラブを行っています。クラブのメンバーが作りたい物、食べたい物を出し合い、メニューを決めています。これまでにはたこ焼きやチヂミやスイートポテト、ホットケーキなどを作りました。昼食や喫茶の時に振舞うと、他の利用者さんからもとても好評で、いつも美味しいよ。今度はいつやるの? などという声も聞こえてきます。



▲ホット鍋を作ります



▲よく混ぜる



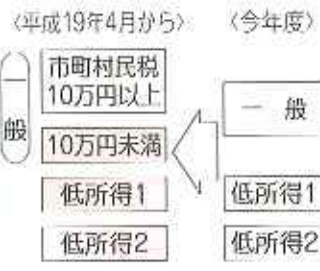
▲いい色に焼けたかな?

3・4月の行事予定

- 3月30日(金) 送別会
- 4月12日(木) レノの日

障害者生活支援センターだより 利用者負担区分が変わります

障害者自立支援法が施行された当初、利用者負担が大きすぎると各種団体・個人の方が声を上げました。その結果、負担金の軽減へと繋がり、新しい区分が導入されることになりました。



▲一般が市町村民税の所得割10万円以上と10万円未満に分かれます。

区分が10万円未満・低所得1・2と判定されると、今までの負担金上限額が原則1分の1に軽減されます。そのため、今まで上限額まで達していなかった人も、上限額に達する可能性が出てきます。そこで上限額管理者を指名して負担金の調整をしてもらう必要があります。ご不明な点がございましたら、支援センターまでご連絡ください。

【お問い合わせ】

電話 (0568) 88-7637
 ファックス (0568) 88-5704
 Eメール

kasugastien@mc.cmw.ne.jp
 担当 多治見・渡辺まで

とよた苑

回を払った節分会

2月2日(金)、節分会が盛大に行われました。

「鬼は外！福は内！」と福の神に扮する施設長の掛け声のもと、職員が扮する鬼をめぐり皆さん思い思いに豆をまき、今年1年の厄を払いました。

その後、豆を頬張りながら、今年1年も、健康で笑いの絶えない1年になるようにお祈りしました。



▶とよた苑に鬼が2人やってきた！

利用者作品展



◆習字クラブ◆



◆生花クラブ◆



▶「鬼は外！福は内！」と利用者さんもはりきって

福祉用具室と専業所

春の注目商品が登場

2月15日(木)、フランスベッドメデイカルサービス(株)様にご協力いただき、新商品説明会を行いました。今回の注目商品は、介護ベッドと置くだけで使える手すりです。

介護ベッドは高級家具調のデザインとワイヤレスリモコンを採用。コードが巻きつく煩わしさがありません。従来は固定しないと使用できなかった手すりも、置くだけで使えるタイプが登場。ベッドは

地域包括支援センター 地域でも節分会

2月20日(火)に野見の老人会で行われた節分会。紙に自分の顔を書いて、お面を作りました。皆さんそれぞれ、その人に合ったいいお顔が書けました。



▶鬼に見えるかな？

もちろん、ソファからの立ち上がりにも有効です。どちらもレンタル商品なので、お気軽にご相談ください。

ヘルパーステーション

全体研修会で学ぶ

今年度2回目のヘルパー全体研修会を2月16日(金)に開催しました。

地域包括支援センター松山聡子主任ケアマネジャーから「予防介護と要介護について」の講演がありました。同、貞剣な曲もちで聞き、今後ケアに役立つ知識を得ることができました。



▲皆さん興味深く聞き入っていました

玄関の新たな展示物



♪とよた苑の玄関正面には、特製の「お返し」を作ったいたいた作品が展示してあります。来苑された際にはぜひご覧ください！

ケアハウス豊田

本命チョコ

2月14日(水)のバレンタインデーに、職員から、手作り(love)クッキーを利用者さん全員にプレゼントしました。

「大好きなあなたへ。」「あなたの笑顔が大好きです。」と、一言ずつコメントを添え、感謝と愛をこめて気持ちを伝えました。男性も女性も、受け取られた時、満面の笑顔で返してください、「手作り



おこしもの作り



▲歯を黒い出して「よく作ったんだよ」



▲初挑戦! 「なかなかおもしろい作業だね」

2月23日(金)、雛人形に飾る、おこしもの作りを行いました。米粉に熱湯を入れ、色粉(赤・黄・緑)を混ぜ合わせ、しっかりと練り込みます。思い思いに型に入れて仕上げていく工程は、利用者の皆さんの手馴れた手つきで、次々にできあがっていききました。そんな中、「いがまんじゅうも昔はよく作って飾ったよ。」などとひなまつり談話にも花が咲きました。また、「おこしものを全員でいたたく日までには、入れ歯を直しておかなきゃ。」と冗談をおっしゃりながらも、心待ちにされている方もいらっしゃいました。



▲あなたの愛、受け取りました

り? まあうれしい!」と喜んでいただけました。利用者の方々の笑顔で、ケアハウスにたくさんのお愛がおとすれますように♡

人形づくりの夢中



残り毛糸を使い編みぐるみを作るみるみるMさん。こま編みで体全体を編むという細かい作業で目の疲れや肩凝りの症状も出ているけど、可愛いくてやめられないの。と言われています。また、着せ替え用の洋服も何着か作り、楽しむことが出来るように考えられています。幼い頃、遊んだようなな; そんな頃を思い出しながら作っているお人形たちです。



▲大好きなあなたへ

とよた苑デイサービス

節分会で鬼退治ゲーム!

1月28日(日)から2月3日(日)まで、節分会で「鬼退治ゲーム」を行いました。赤鬼チームと青鬼チームに分かれ、赤鬼チームの方は青鬼に、青鬼チームの方は赤鬼に新聞で作った豆をぶつけ、その豆が多くカゴに入ったチームが勝利です。逃げまどう鬼に「鬼は外!」と大声を出しながら豆をぶつけられる姿は頼もしいものがありました。



▲鬼退治だ! 鬼は外~!!

1年の邪気はこれでお祓いさせていただきます。

弥生句会作品

ひなまつり飾ったひなも今二十歳
梅林にメジロ集まり蜜を吸う
那須 源吉さん
耕運機孤独な動き魅力あり
大空の可処から欠けたか流れ星
寺澤 和昭さん
百歳に近き齢となりし身も
心新たに春を迎へむ
神谷みのるさん

訪問入浴のしくみ②

先回に続いて入浴の流れをお話します。
入浴車がセットできると、次はベッドの横に浴槽を設置します。浴槽の内側に利用者さんが安心して湯に入れるように丈夫なネットを張り、利用者さんを抱えて張ったネットの上に静かに移乗します。そして、湯を貯めながらまず頭や顔を洗っていきます。その際には、首から上と下とで浴槽が分かれているのでシャンプーで流した湯につかることはありません。その後ゆっくりと湯につかっていただきます。

東山デイサービス

園児とのふれあい

1月31日(火)、2月2日(金)の2日間、近くの東丘幼稚園の園児約60名がセンターを訪れました。年に数回の交流はたいいてい年長さんとのものですが、今回は年中



▲楽しい音楽にのって手とてを合わせ

「かわいいねえ」と思わず笑顔



いつもありがとうございます



▲美里いきいき民舞の皆さん

さんとのふれあいとなりました。初めてセンターを訪れた園児の皆さんは、初め緊張しながら歌を披露していましたが、利用者さんと一緒に手遊びをするうちにすっかり打ち解け、笑顔が見られるようになりました。
そんな園児さんたちの笑顔を見ているうちに、自然と利用者さんからも笑顔が溢れ、園児たちが帰る頃には名残惜しい雰囲気になっていました。

養護者草苑

楽しく体験学習

2月27日(火)、豊田市立下山中学校3年生8名の生徒さんが体験学習に来苑されました。

午前中は清掃活動でガラスふきや落葉掃きを行いました。午後からは利用者さんとのふれあい時間で、トランプやサッカーボールの工作をしました。細かい作業の工作は利用者さんちめずらしいのが、



▶ガラスがピカピカになったよ

健康のためにはわかって

今月は「こだわり」のある田中幸夫さん80歳の紹介です。

こだわりその①ファッション お出かけの多い彼は速く歩いてもズボンの裾で軋ばないように必ずくつ下の中にズボンの裾を入れていきます。

こだわりその②朝晩の歯みがき 田中さんは時計を見ながらきつちり8分間歯をみがきます。歯をみがいている時に話しかけても絶対に答えてくれません。

興味を持って生徒さんに「ここはどうやるの?とどこどこをのりつけるの?」と一生懸命聞いて作りあげていました。

楽しく夢中になっていると時間が経つのはあっという間で、利用者さんは「また来てね。」と別れを惜しんでいました。



▶なかなか切るのが「こだわり?」と難しいわ 神経衰弱

それだけ、歯みがきに集中しているのです。8分間歯みがきのおかげか、虫歯はなく、自分の歯も9本あり、固い食物も平気です。



▶健康論、自分の健康は自分責任といふ人ね

若草苑デイサービス

ハーモニカの響きにゆったり

▼手遊びを交えてのハーモニカ



2月20日(火)、当センターにて、ハーモニカ演奏のボランティア、小川弘牛様が来苑されました。皆さん馴染みの「青い山脈」、「上を向いて歩こう」などの名曲が演奏されると、利用者の皆さんも大きな声を出して歌っており、「すばらしい演奏でした。」との感想をいただきました。

また、ハーモニカの紹介などもあり、普通の大きさのものからべ

ンダントサイズのものまで説明していただきました。利用者さんは「あんなに小さいハーモニカでよく演奏できるわ。」と興味深く見入っていました。

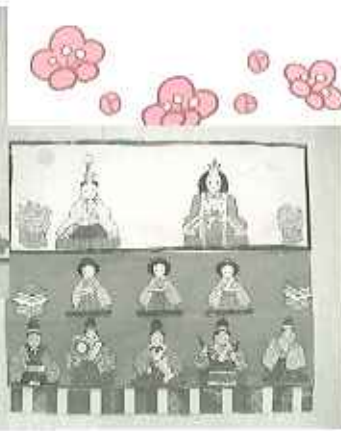
ホールにも花、満開

今年は暖冬の影響で、梅の開花のニュースをよく聞きます。

当センターのホールの壁面にも、利用者さんの塗り絵作品による花が、カラフルに咲いています。色を塗る方それぞれの個性豊かな花がいっぱいです。



▲きれいなお花が咲きました



サンホーム豊田

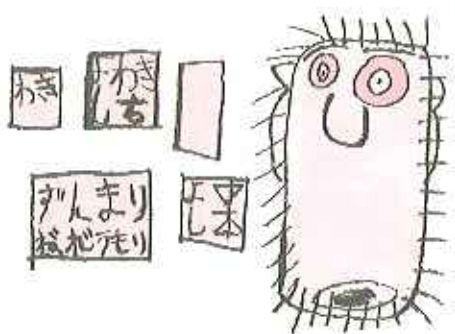
待ちに待った 買い物外出

2月18日(日)に、利用者さん4名、職員3名が、午前・午後に分かれて買い物外出に出かけました。利用者の皆さんは、事前に買いたい物をそれぞれメモし、この買い物外出の口をととても楽しみに待っていました。

店内に入ると、欲しい物を一生懸命に探し、手に取って慎重に品定めをしている姿が見られました。購入した物を笑顔で大事そうに持つ姿から、利用者さんにとって、この買い物外出が大きな楽しみになっていると改めて感じました。

利用者さんの感想は?

たかはしジャスコに
かりものにいきました。
ふりかけ、よくち
かいました。
たのしかったです。
吉脇 幸子



▲吉脇幸子さんが買い物を楽しかった様子を書いてくれました

堀内公園で大はしゃぎ

2月16日(金)、誕生日の利用者さん3名のお祝いとして安城市にある堀内公園へ出かけました。久しぶりに少し遠くへ遊



▶リサイクルモノレール楽しいな！☆

びに行く利用者さんもらっしゃり、とても嬉しそうな笑顔で公園へ。公園では、メリーゴラウンドやモノレールに乗って遊びました。乗り物を前にして、乗ることを恐る利用者さんもらっしゃりました。皆さん、それぞれに外出を楽しみました。



▲皆で仲良く堀内公園に行ったよ！

生活介護事業

モリコロパークへ 行ってきました



2月19日(月)、お楽しみ外出で愛・地球博記念公園モリコロパークへ行ってきました。当日は2月とは思えないほど暖かく、広い公園をゆっくりと散歩し、一足早い春の雰囲気を感じることができました。最後に楽しみにしていた観覧車に乗り、「サンホームはあつちかな？」など360度広がる景色を満喫し、楽しい外出になりました。

●3・4月の行事予定

- 4月5日(木) 女性お花見
- 4月6日(金) 男性お花見
- 4月7日(土) 保護者会総会



法人を

支えていただいた方々

2月1日〜2月28日（敬称略、順不同）

春緑苑

●特 養

寄付 金

坂田幸彦 連水茂、前野繁毅 水野博臣、杉浦勝、武内 高代子、立岡紀子、山本謙子、坂田美智子、坂野うた子、 浅山秀子、加藤奈春

寄付 物品

大河内ゆき、出雲野、松井くに、岡島美よ、小栗なみ、ツカチヤン食品、中部警察銀行、福垣昌枝、大西久子、滋恵 郡北保健専門学校、伊藤那子、鷲津清夫、加藤つや子、女 衛生花店、野村シト、後藤まき子、木村ナツミ、愛知トマ ヲ

●ボランティア

森の会、小島光子、織田晴美、斎藤よし江、荒田圭衣子、 日比野世津子、山田唯哉、若原白子、松岡周代子、女塚妙 子、見山隆子、中岡忠、中岡眞智子、日比野恵美子、金井 規久、富山啓子、斉藤花子、栗田由美子、畔柳那子、嶋田 幸子、小林弘子、原口武子

心を贈る会、山本佳乃、立岡紀子、畔村美枝子、中野公 子、上杉節子、山田清治、加藤晴、森富子
【意味知会】森上豊知、村瀬輝、鈴木和子、吉田美智子
【あじさいの会】野瀬栄子、栗田まほり、岡本真子
【J.E.T.エス】尾崎理恵
【豊愛会】大野豊愛、伊藤桂子、内藤、二丁、大津正恵子、 半井正代、中山玲子、澤田とし子、水取紗映子、嶋田後 子、入谷いづ子

【よつば会】落合被団子、岩崎とめ子、大西美栄子、稲垣 さち子
【まお】栗リスの会、藤原智子、野渡節子、瀬川淑子、上田 ふさ子、伊佐次雅子
【はぐるまの会】嶋田野美子、近藤空江、黒澤洋子
【南城中学校】若崎甲斐、白井舞乃
【H.A.クラブ】丸根巴、大橋小夜子、武井まど子
【ももの会】野渡節子、伊佐次雅子
【個人】大西美栄子、田中俊子、山本謙子、坂田美智子

●テイスサービス
寄付 物品
南すず子、大野かね子、浅田秀子、鈴木みどり、嶋田和子、 伊藤弘子、一毛佐喜子、井村伊子、島田洋子、坂上支子、 千葉妙子、井村出芳子、清水佐紀子、吉田あけみ、長谷川

美徳子、中田律子、田中美智子、小原貞子、塚田日耶子、 長瀬洋子、山口昌子、小沢、白根優夫、松崎敬三、中根英 男、八尾徳、大塚志まゑ、乙原五代、中野由紀子、後手 敏孝、藤原照、松本敬三、本野鶴風、湯崎敬三、福川 啓、三ノ上モカ、徳岡、幸の会

●シヨートステイ
寄付 金
山本あさか
寄付 物品
岡地敬子、伊藤美子、松浦吉博、長谷部智美子、高橋博 子、瀬戸正英、市野忠博、山本あさか、栗林智恵子、落合 悦太郎、白田真

●ボランティア
【マミソの会】近藤美登里
【春日井仲間会】高橋紀子、落合忠子、坂田直子、宇賀智 子、高橋美子、山内奈美枝、山口浩子、白木英、大石、恵 森邦子、斎田浩子、道田静恵
【心を贈る会】山口まよ子、尾崎尚子、山本佳乃、小野 淑子、山田昭子
【たかなみ会】佐野敬人、佐野陽子、斎藤美津子、立岡紀 子、田中謙輔、安藤昭雄、山本花子、日比野恵男、小林下 紀、長男伸子
【高森六んぼの会】森崎結子、長尾紀子、滝根幸子、 石川道子、辻丸昭江、小本留子、矢吹匡子、武弘子、浜 本幸子

●居宅介護支援事業所
寄付 物品
坂田節子、浅野よし
●ケアハウス
加藤芳子、野村可津代、坂田美代子、廣谷千代子、宮下和 次、藤澤志ま、伊藤かず江、酒井英雄、西尾正子、藤澤勢 起子、林達也、大木誠子、山田春枝、藤山トミ、小本留美 奈子、平井雪子、福垣房子

●ボランティア
中岡眞智子、中岡忠、畔柳那子、嶋田幸子、伊藤清治、二 鬼トスカ、梅村下解、梅田秀子、小松本眞智子、大石富恵、 神馬照子、斎藤節子、山田唯哉

●地域包括支援センター
寄付 物品
吉本早子、澤田真知子、福田節子
●訪問入浴
寄付 物品
久野はるな
●グループホーム
寄付 物品
関定富男、林公隆
内山ふじ子、坂崎節子、中野節子

第2春緑苑

●特 養

寄付 金

加藤つう、満川得子、山崎良彦、菊池千枝
●ボランティア
富上雅美、長坂美代子、田中宏子、長谷川はるな、岡島可 美、河津波春みどり、出雲野、水谷とし子、美島なつ、山本 敬枝、長谷川美子、大橋さかゑ、坂野春子、戸谷建也、伊 藤栄、橋本まき子、澤田伸久、佐村信雄、大城恵、近藤敬 子、森比佐子

●ボランティア
【沖津ボランティア】林ヒナ子、林順子、林敏子、林朝子、 加藤初枝、高橋美奈子、林キヨ子
【森の会】伊藤健治、山田唯哉
【個人】一証連成、山本謙子、坂田美智子
●シヨートステイ
寄付 物品
瀬戸正英、中山幸太郎、松原幸子、長瀬照美

●ボランティア
石原小百合、西吹鈴子、清川カイロ、ノラク、ク、矢 野文隆、中部警察銀行、フルーナ、ナ、コ、ヤ、杉野御江、シカ チ、ン食品、入路忍、滋恵、郡北保健専門学校

●ボランティア
森の会、シスター、牧山、梅村幸代、森佳代子、伊勢品子、 猪八重、橋本、相田、一了、下村真由美、栗田智恵子、嶋田 幸子、小林純子、林那代

春日苑

●特 養
寄付 物品
杉崎鈴子、二宅カズエ、広内はる子、西山栄一、村山松 代、島谷つや子、太田建博、イヌミ、藤祭、梅村夏子、森中 葉子、西田スズ、成田ハナ子、深津こう、銀沢一、今山ミ ツ子、杉山チヘ、岡田武野、岡崎女子短期大学、近藤秀 子、井上シゲル、清水美子、久米の、角内忠前、自古ハル エ、福岡幸子、加藤豊、深見ツガ

●ボランティア
西口正明、西口高代子、河原良子、高岡敏、岡野、誠、北 藤、シシ子、木村文子、中野定子、永田美智子

●ボランティア
高橋栄子、今井道徳、森本葉世、鈴木富和、ハンデル、藤 高、須藤信子、松平鉄太郎、12名、宇野政博、土井会、8 名、柏会、13名、大形勝、ころりん、7名

●ボランティア
寄付 物品
藤野三枝子、石川信行、村山ちさ子、加納勝美、島崎敦 子、深見ツカ、杉山幸、近藤俊彦、澤田智恵子、福田キヤ

●ボランティア
岡崎タカ子、水田久子、嶋田訓子、片山谷志子、山崎美美 子、鹿野敦子、下り藤ミヨ子、里野志香子、野政博、村上 郁子、本下浩美、川合久司、今井智恵子、平松二陽子、ます つか、大正琴二代、斎野田、約他、7名

テイスサービス

寄付 物品

寺澤和昭、鈴木八重、須藤源吉、鈴木英市、今井正、鈴木 良市、鈴木美子、川本富子、太田マサ、須賀、神谷秀隆、 本澤ミツキ、角内忠博、中根あやの、加藤英

●ボランティア
高橋栄子、今井道徳、森本葉世、鈴木富和、ハンデル、藤 高、須藤信子、松平鉄太郎、12名、宇野政博、土井会、8 名、柏会、13名、大形勝、ころりん、7名

●ボランティア
寄付 物品
藤野三枝子、石川信行、村山ちさ子、加納勝美、島崎敦 子、深見ツカ、杉山幸、近藤俊彦、澤田智恵子、福田キヤ

●ボランティア
岡崎タカ子、水田久子、嶋田訓子、片山谷志子、山崎美美 子、鹿野敦子、下り藤ミヨ子、里野志香子、野政博、村上 郁子、本下浩美、川合久司、今井智恵子、平松二陽子、ます つか、大正琴二代、斎野田、約他、7名

●ボランティア
寄付 物品
半原花子、櫻本繁次郎、新宮弘雄、日比野コギン、近藤茂 安、サンブル、向日琴、美里いさゝ、民野

●ボランティア
足間町民生委員、中川邦彦
●ボランティア
人形幼稚園、栄化館中学校、表の会、ト山、中学校、3年生

●ボランティア
寄付 物品
古田富美江、池村務、高井ミネ

●ボランティア
寄付 物品
チンドンヤ、音楽サークル、山下智子、西嶋道子、鈴木根 子、沙崎いくよ、小川美子、豊田市動物愛護ボランティア

●ボランティア
寄付 物品
藤川麻衣
●ボランティア
寄付 物品
橋岡薫

海外研修

アドバンスド・ケア・ホームズ海外研修(後編)

とよた苑居下介護支援事業所 副主任相談員(ケアマネジャー) 澤井里美

1月17日(水) 本日は1日かけて福祉施設訪問です。午前はフランク・ウィグリー・ウィレッジ(高齢者福祉施設)を訪問。白立の方が軽度の要介護(ローケア)の方が生活されています。キリスト団体が経営しており、予算は寄付と国からの収入と利用者さんからの徴収で成り立っています。現在オーストラリアも高齢化率15%と進んでいて、日本と同じように出生率や就職率も下がっているようです。そのため、この施設の看護師さんの平均年齢は50歳、420名の利用者さんの平均年齢は83歳、最高齢の方は99歳とのことでした。利用者さんが、「もっと早く入所すれば良かった。」と言われた言葉が印象的でした。



▲Frank・Wiggley・Willegeの前

午後は、アドバンテスト・リライアメント・ウィレッジ(高齢者福祉施設)を訪問。アドバンテスト



▲アドバンテスト・リライアメント・ウィレッジの外観

トという宗派の教会が、運営しています。有料老人ホームと軽度の介護が要る方の施設は豪華マンションのようでした。オーストラリアでは子供と同居することが少なく、親の面倒を見る習慣はないようです。持ち家の管理ができなくなる



▲アドバンテスト・リライアメント・ウィレッジの内部

と、処分して施設へ入所する方が多いとのことでした。また、ここではナースングホーム(特養)も併設されており、27名の方が入所しています。その中で印象



▲ナースングホーム特養の個室

的だったのは、介護者の体を守るためにオーストラリアではベットのからの移乗はリフトでするのが義務付けられていることでした。

1月18日(木) クロウズネストセンターを訪問。北シドニー地域サービス社が運営しているコミュニティセンターです。福祉センターの役割を果たしており、子供から高齢者までを対象にしています。高年齢者のサービスとして、このセンターで作っている食事の配食では、160ヶ国の移民がいる中で、その人の好みの食事を作っているとのことでした。その他に買物用バスの提供、外出できない人に対して買物の手伝い、シーツの取り替え、通院の手伝いが主なサービスです。これらは50人以上いるボランティアで賄われています。私たちが見学に行った時も66歳の方が配食に行くところでした。笑顔で働いている姿がとても印象的でした。

午後はピークハスト・リライアメント・ウィレッジ(高齢者福祉施設)を訪問。3人の医者によって15年前に作られた施設です。10ヘクタールの広い敷地に介護度の低い方が入居していました。歩行困難な人のために電動のゴルフカートが用意されていました。また、退職した人のハウス、中度の認知症の方がいるレジデンスもありました。こうした施設に入所するには日本の介護認定に相当する工

キヤット、チームによる高齢者介護評価が行われていました。



▲クロウズネストセンター(福祉センター)のホールディング

その後、ブリスベン、ゴールドコーストに3日間滞在し帰国しました。今回の研修では、いろんな人との出会い、初めての福祉施設の訪問を終験しました。どこの施設も漏れが対応が印象的でした。今後の仕事にこの終験を生かしていきたいと思えます。大変貴重な研修に参加できたことを感謝します。

編集後記

暖かい、草花の芽吹く季節になりました。今年度もまもなく春を閉じます。この「愛知県同胞援護会だより」を通じて、1年間の各施設の様々な出来事や皆さんの「笑顔」をお伝えしてきました。

来年度も皆さんに楽しく読んでいただける「愛知県同胞援護会だより」を目指していきたいと思っております。よろしくお願ひ致します。

この広報紙に掲載した個人情報には、ご本人もしくはご家族の同意を得て掲載しています。